

新たなコミュニティがつなぐまちづくり

■事業が目指すところ



2023年より、芳田自治協議会が空き家となっていた旧公民館の利活用のため、田舎お試し移住や、農村体験の宿泊施設との活用と日常的な地域交流施設にするため、多様な関わりや、地域のにぎわいづくりの場として活用していきたいとの考えから当法人と連携し運営を行っている。地域の中にこの場ができたことで、あらゆる活動が見えるかたちになり、地域の居場所になってきている。誰でも参加できる場所、きっかけを作れる場所として、関係人口を繋ぎながら、地域住民と一緒にコミュニティ作り上げていく

■事業内容

○みんなの図書館

- 西脇市図書館より毎月30冊～50冊を用意
- ・読みきかせ 6月14日



○西脇市元気応援カフェ開催

- 健康体操 おりひめ体操
- ・毎週月曜日13:30～
- ・12月8日 認知症予防講演会 開催



○・6月14日 全国一斉レモネードスタンド

- ・25日 ベビーマッサージ
- ・7月23日 お話し会
- ・9月20日 暮らしを楽しむ秋マルシェ
- ・2月 7日 西脇でもっと楽しく子育て議員さんと座談会
- ・15日 春まちお散歩マルシェ



○ポン菓子／こども食堂

- ・4月15日 6月14日
- ・9月20日 10月28日
- ・11月12日 12月21日
- ・1月11日 1月25日
- ・2月15日



○広報誌の発行

- 芳田地区全戸配布

■成果と課題

昨年から引き続き、旧水尾町公民館を活用した事業は、関係人口の創出だけでなく、地域住民が関わる場、つながる場を他の団体と連携しながら作っていくことができた。日常的に施設を利用しやすい環境を整えることは、人と地域がお互いに支え合える関係を築ける活動になる。小さなまちが抱える課題を解決できるコミュニティづくりを目指し、芳田自治協議会と連携しながら、多様な人が繋がり、それぞれの役割を活かした事業が展開できた。人口減少や高齢化など、迫りくる大きな課題があるなか、今できることを地域住民だけでなく、NPOや他の団体と一緒にあってまちづくりに関わり、ちいさなコミュニティを作っていくことが大切である。小規模な中間支援の役割がここにあると考え、しっかりと1年の事業を行うことを大切にし、地域に小さなコミュニティができるここと、その役割の必要性を今後、他地域へも届けていきたい